

町内各地区で例大祭

7月1日の入舸・日司・野塚地区を皮切りに、町内の6つの地区で例大祭が行われました。

やっこ行列やみこし、山車行列などいずれも昔から伝わる伝統行事で、地域一体となって特色あるお祭りがそれぞれ行われました。

その様子を一部ですが写真で紹介します。



(幌武意地区)



(西河・来岸・余別・神岬地区)



(入舸地区)



(美国地区)



(日司地区)



(野塚地区)

例大祭 神威神社

北大生が 行列や縁日に参加

神威神社例大祭の行列や縁日に今年も北大大学院工学研究科の小林英嗣教授の研究室の学生12人が参加しました。

学生たちは日中は行列に参加し、夕方には余別コミュニティセンターで、北大祭でも販売した積丹産のえ



び入りスーパカレーや焼き鳥などを子どもたちや地域のの人たちに振る舞い、地域との交流を深めました。

祭典を彩る五色旗

美国中学生徒が神社へ寄贈

美国中学校の生徒が7月3日、美国神社を訪れ祭典で渡御の先頭に掲げられる五色の旗を寄贈しました。

五色旗は20年以上にわたる使用で色あせや破損が著しく、生徒から作成を提案。総合的な学習の一環として、同中学校の1、2年が「美中」の校名を入れ10



美国中学校の生徒が7月3日、美国神社を訪れ祭典で渡御の先頭に掲げられる五色の旗を寄贈しました。

7月5日、6日の本祭では、真新しい五色旗が渡御の先頭を練り歩き祭典を彩りました。

本作りしました。